

## 大山の魅力を発信

『大山の恵みからす天狗市』

を開催します！



昨年10月に開かれたプレ「からす天狗市」の様子

## わが町のお宝を紹介します！

大山のからす天狗

今月のわが町のお宝紹介は、大山に住んでいたからす天狗のお話です。

昔むかし、大山には、大智明權現の使いとなつて悪さをするものをこらしめたりする大山伯耆坊という偉いからす天狗が住んでいました。大山のふもとに住む男が、大山寺の賽錢箱を盗もうとしたので、二度と悪さをしないようにと隠岐島まで飛ばしてしまったという伝説が残っています。

私たちの町では、この伝説上の生き物であるからす天狗を活用したまちづくりを進めてきました。その象徴といえるものが、仁王堂公園に建つからす天狗像です。

また、大山西小学校では、伝説を現代版にアレンジした群読（詩歌や文章を声を合わせて分読すること）とダンスに取り組んでいます。児童一人ひとりが、この取り組みを誇りに感じながら、大山西小の新たな伝統として受け継がれています。

大山は今、新緑の季節です。西日本一のブナの原生林には、今でもからす天狗が住んでいるかも知れませんね。



仁王堂公園のからす天狗像



大山西小学校のからす天狗伝説

高さは約11m、重さが約10tもあり、まさにどつしり構えたからす天狗が、住民を見守ってくれているかのようです。

今月21日（日）、大山で御幸が行われます。これに合わせて大山博労座駐車場を会場に、『大山の恵みからす天狗市』を開きます。

この取り組みは、現在進行中の大山恵みの里づくりプロジェクト

の行動計画として、大山ブラン

クトの育成には、まず大山の恵み（大山町の素晴らしさ）を

多くの方に知つてもらうことが必要ではないかということから発案されたものです。大山を訪

れる観光客と地元の人との交流を図りながら、町内の特産品に磨きをかけ、大山町の素晴らしさをPRする機会と考えています。

21日をスタートに、大山で行われるイベントに合わせて開催していく予定です。

大山町民一丸となって、大山の恵みを全国へ発信していくきま

しょう！

大山恵みの里づくりプロジェクトでは、これからも様々な課題を検討しながら、今年の10月に「大山振興計画」としてまとめることにしていますが、この計画書づくりと並行して、特産品市などの実践可能な企画からどんどん取り組んでいく予定です。

引き続き、このプロジェクトに対してのご意見やご要望などお寄せください。



大山振興室 TEL (0859)54-5202